

## 機能と特長

### マルチ暖房機能

- 高温 (80℃) と低温 (60℃) の2系統暖房ができます。
- ソフト床暖房から温水エアコンまで幅広くご利用いただけます。

### 簡単操作

- 暖房は、お部屋の放熱器の運転スイッチを入れるだけで、自動的に運転をします。

### 暖房水自動補給

- 給水工事をしなすと、暖房水が不足した時、自動的に補給します。

### アメニティ機能(快適制御)

#### アメニティ機能付温水エアコンと接続してドライ運転をした時

- 温水エアコンの除湿機能をより向上させ、室温を下げないドライ(除湿)運転を行います

#### アメニティ機能付システムコントローラと接続して床暖房をした時

- お部屋があたたかくなかった時、温水温度を少し上げた、ソフトな床暖房を行います

機能と特長

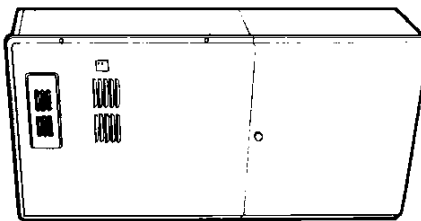
保証書付

# 取扱説明書

型式名  
GS-R072B-D  
GS-R101B-D  
GS-R151B-D  
GS-R209B-D

品番  
DS-072RFA-W  
DS-101RFA-W  
DS-151RFA-W  
DS-201RFA-W

(アメニティ機能付) ガス暖房専用機  
屋外設置型



このたびはガス暖房専用機をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
● ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。  
● この取扱説明書の18ページが、保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

## 目 次

● 機能と特長	1	● 点検・手入れ	12
● 各部の名称とはたらき	2	● 故障・異常の見分け方と処置方法	13
● 必ずお守りください	4	● 長時間使用しない場合	13
● 使用方法	7	● アフターサービス	14
● 暖房水の補給のしかた	10	● 仕様	15
● 凍結防止	11	● 保証書	18

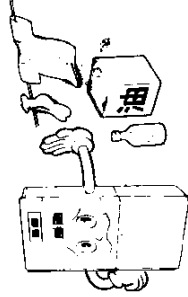
TOKYO GAS



## 必ずお守りください

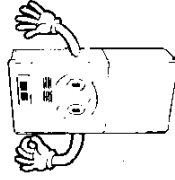
お使いいただくときに

- 燃えやすいものをそばに置かないで



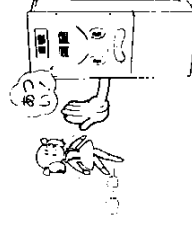
- ときどき熱源機のランプを確かめて

使用中の点火、使用後の消火を、燃焼ランプ（赤色）の点灯・消灯で確かめてください



- やけどに気をつけて

使用中や使用直後は、排気口やその周辺はあつくならないので、ふれないでください。



- 定期的な点検を

安全に、ご使用いただくために専門業者による定期的な点検を受けてください

- 冬季は電源プラグを抜かないで、ガス元栓も閉めないで

気温が下がると、自動的に凍結防止運転を行いますので、電源プラグを抜いたりガス元栓を閉めたりしないでください。

必ずお守りください

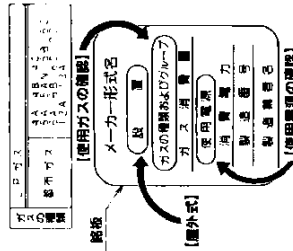
必ずお守りください

## 必ずお守りください

据えつけるときに

- ガスの種類を確かめて

ガス燃焼専用機（以下熱源機という）フロントカバーの銘板に表示してあるガス以外では使用しないでください



- 使用電源を確かめて

AC100V用です。銘板に表示してある電源と、お宅の電源が一致しているか確かめてください

- 用途について

この熱源機は④ページに示すシステム例に準じてご使用いただけます。システム例に準しない用途での使用はしないでください。

- 補助具は付属品・指定品で

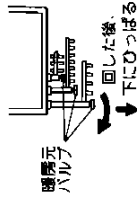
標準的付属品・指定の別添部品以外の補助具は、使用しないでください。

- 据えつけには設置工事・附帯工事が必要

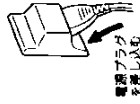
お買い上げの販売店か、ガス会社（ガス供給業者）へ依頼し、安全な場所に正しく設置してください。

# 使用方法

● 電源元バルブが全開になっていることを確認する



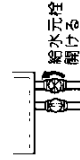
● 電源プラグを差し込む



● ガス元栓を全開にする



● 給水元栓を全開にする



## 1 使う前に

使用方法

必ずお守りください

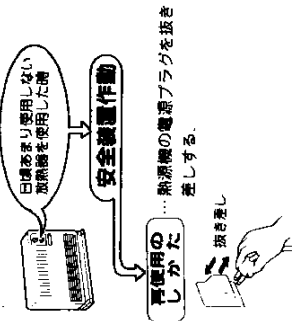
### 必ずお守りください

#### 安全装置について

日頃あまり使用しない放熱器を使用した時、配管内にたまっていったエアのため安全装置が作動することがあります。

#### 再使用のしかた

放熱機の電源プラグを抜き差ししてください。これで再使用できます。



#### アクション

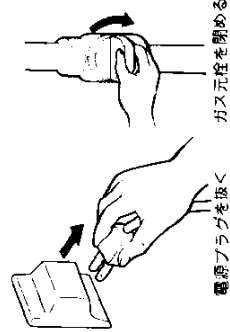
#### ● ガス漏れに気づいたら

ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用をやめてガス元栓を閉め、お買い上げの販売店か、ガス会社へ連絡してください。  
万一ガスが漏れたときは、換気扇などの電源スイッチの「入」「切」や、マッチ、ライター等の使用は絶対にしないでください。  
爆発事故を起こすことがあります。



#### ● 使用中異常が起きたら

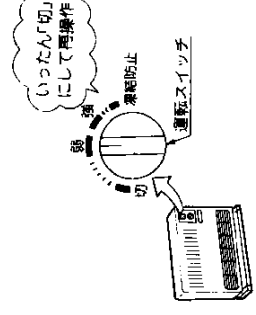

使用中にふたんど違った状態になったときや地震、火災などの場合、すぐ使用を中止してください。



電源プラグを抜く

ガス元栓を閉める

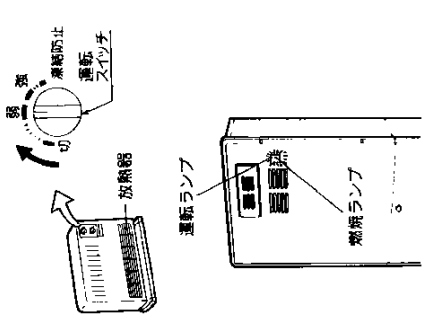
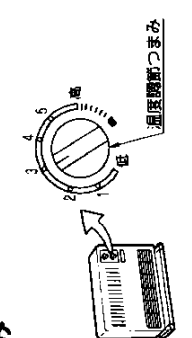
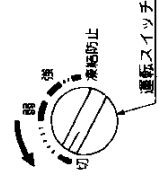
使用方法

<p><b>お使いのときの注意</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>点火しないときは再操作を</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 点火しない時は運転スイッチを一旦「切」にし、再度「入」にしてください。</li> <li>● 再操作しても点火しないときは、放熱器の運転スイッチを入れたままで、放熱器の運転ランプを確かめてください。</li> <li>● 運転ランプ(緑色)が点滅しているば、暖房水の補給が必要です。(④ページを参照してください。)</li> </ul> </li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>放熱器の説明書も合わせてよく読んで</b> 放熱器には、いろいろの機種があります。それぞれの説明書に従って操作してください。</li> <li>● <b>放熱器の空気抜き栓は開けないで</b> 空気抜き栓を開けると、安全装置が作動し、暖房できなくなる場合があります。</li> </ul> 	<p><b>停電・断水・ガスの供給が停止した時</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>停電時</b>……運転は停止します。再通電すると運転を再開(放熱器により異なります)しますが、停電中は念のため放熱器の運転スイッチを「切」にしてください。</li> <li>● <b>断水時</b>……そのまま使用できませんが、暖房水が不足していると、安全装置が作動し暖房運転が停止します。断水中に暖房運転が停止した場合、再通水時に、電源プラグを抜き差ししてください。(再使用のしかたは④ページを参照してください。)</li> <li>● <b>ガスの供給が停止した時</b>……運転は停止し、放熱器の燃焼ランプ(赤色)が点滅します。ガスの供給が再開されても運転はしません。いったん放熱器の運転スイッチを「切」にし、ガスの供給が再開された後、放熱器の運転スイッチを入れてください。</li> </ul>
--	--	---

使用方法

使用方法

使用方法

<p><b>2 運 転</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>放熱器の運転スイッチを入れる</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 運転を始めると、放熱器の運転ランプ(緑色)が点灯します。</li> <li>● 燃焼中は放熱器の燃焼ランプ(赤色)が点灯します。</li> <li>● 燃焼ランプは、室温により点灯・消灯を繰り返すことがあります。</li> </ul> </li> </ul> 	<p><b>3 温 度 調 節</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>放熱器の温度調節つまみで調節する</b></li> </ul> 	<p><b>4 停 止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>放熱器の運転スイッチを「切」にする</b> 運転を停止し、放熱器の運転ランプ、燃焼ランプが消灯</li> </ul> 
---	--	--

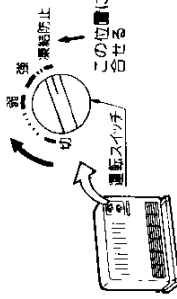
## 凍結防止

### 凍結防止について

- 冬季は急な暴波のために熱源機および暖房配管内の水が凍結し、破損する場合があります
- この熱源機は自動的に凍結防止運転を行います
- 冬季は電源を切ったり、ガス元栓を閉めたりしないでください

### 凍結防止のしかた

- 放熱器の運転スイッチを「凍結防止」に合わせる



放熱器は、種類によって凍結防止運転の方法が異なるため、それぞれの説明書をお読みください。

### 凍結したときの処置

- 凍結した場合は、使用しないでください
- 凍結したまま使用しますと、熱源機や配管が破損することがあります
- 熱源機や配管が破損すると、高額な修理費用がかかる場合があります（有料）
- 凍結が解けたあと、水漏れがないか確かめて使用してください

### 凍結防止

## 暖房水の補給のしかた

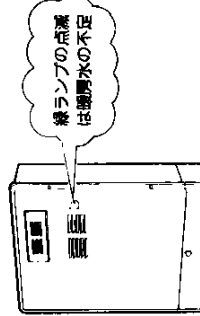
給水工事がされている場合は、暖房水は自動的に補給します。

※ 暖房水補給の急な操作は必要ありません。

給水工事がされていない場合は、暖房水の補給が必要です。

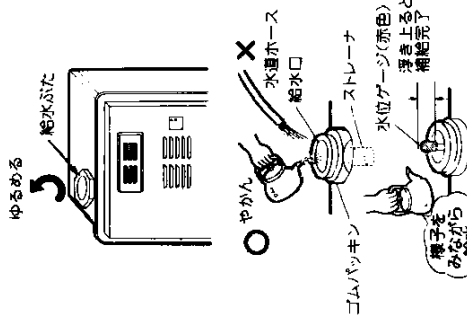
### 緑ランプ点滅は暖房水不足

- 暖房水は蒸発などにより減少します。
- 暖房水が一定量以下になると、水位検出装置がはたらき、暖房運転が停止します。
- 熱源機の暖房運転ランプ(緑色)が点滅しているときは、暖房水の不足です。下記の手順で暖房水を補給してください。



### 暖房水の補給のしかた（給水工事がされていない場合）

- ① 放熱器の運転スイッチを「切」にする
- ② 熱源機上面の給水ぶたを外す
- ③ やかん等で水位ゲージ(赤色)が浮き上がるまで水を補給する



水道ホース等で急激に補給しないでください。



# アフターサービス

## サービスを依頼されるときは

- ①ページ/説明・図等の見分け方と取組方法の項を見て、もう一度確認してください。
- 確認のうえ、それでも不明な場合は、ご自分で修理をしないでお買い上げの販売店か、ガス会社へ連絡してください。
- 1) 品番 ..... DS-072RFA-W、DS-101RFA-W、DS-151RFA-W、DS-201RFA-W
- 2) 形式名 ..... GS-R072B-D、GS-R101B-D、GS-R151B-D、GS-R201B-D
- 3) 現象 ..... (できるだけ詳しく)
- 4) 連絡 ..... (できるだけ詳しく)

## 転居されるときは

- ガスの種類や買値が異なる地区へ転居される場合は、改造・調整が必要で、お買い上げの販売店か、ガス会社へ連絡してください。
- この場合の改造・調整に費やす費用は保証期間内であっても有料です。
- 使用ガスのグループによっては生産していないものがありますので、改造できない場合もあります。

## 保証と補修について

- 取扱説明書の⑩ページが保証書になっています。
- 必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間中は
- 保証書に記載のように熱源機の故障について修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、この保証書(取扱説明書)を大切に保存してください。

## 保証期間経過後は

- お買い上げの販売店か、ガス会社へ相談してください。
- 補修用性能部品を修理したうえで修理によって機能が維持できるときは、お客様の要望により有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 保守契約制度

- 保守契約制度(有料)に加入していただくと、定期点検を専門家が責任をもって行います。この保守契約につきましては、お買い上げの販売店か、ガス会社へ相談してください。

# 仕様

品名	DS-072RFA-W	DS-101RFA-W
型式	ガス燃焼専用種	
燃焼方式	GS-R072B-D	GS-R101B-D
燃焼室構造	湯水循環方式	
燃焼室形状	屋外設置型・屋外型兼用	
点火方式	電子イグナイターによる連続放電点火式	
点火器	ダイレクト着火	
外形寸法	高さ1015mm×幅480mm×奥行40mm	
電源	AC100V 50/60Hz	
質量	27kg(運転時30kg)	27kg(運転時30kg)
最低作動水量	0.2リットル以上(断切り使用可能)	
ポンプ機外揚程	高温側4mH <sub>2</sub> O(at60/分) 低温側5mH <sub>2</sub> O(at60/分)	
温度制御方式	電子コントロール方式による比例制御+ON-OFF制御	
温度調節	高温側 80℃比例制御 OFF88℃ ON70℃	
低温側	60℃比例制御 OFF68℃ ON55℃	
燃源機表示ランプ	運転操作	
燃源機表示ランプ(赤色)	運転ランプ(赤色)	
安全装置	バーナー安全装置、漏洩時安全装置、ファン回転検知装置、空だまり防止装置、空だまり安全装置、過熱防止装置、電源リユース、燃焼器保護装置	
消費電力	13A 315/150W	*120/155W
	8,500kcal/h	12,200kcal/h
	12A 7,900kcal/h	11,400kcal/h
ガス消費量		
	LPG 0.71kg/h	0.97kg/h
	ガス R1/2 おねじ	
	燃焼室 G3/4 おねじ	
	オーバーフロー φ13チューブ	
	給水 G1/2 おねじ(湯房水補給用)	
	電気 本体電源AC100V 3心(うち1心アース用)	
	配管 1φ	
	機内保水水量 3φ	
	標準 転倒防止板(2種)、据置台480mm(据置カバーも兼用)	
	別 ビスセット(1種)、リード線セット2P(6種)、3P(6種)	
	タケノコヘッド、熱動弁ヘッド、製湯金具	
	システムコントローラ、メーンリモコン(標準用)	

本仕様は、改良のため予告なしに変更することがあります。  
※日の消費電力は熱動弁ヘッド(6P)の消費電力をきんていいます。

取扱説明書

DS-072RFA-W<GS-R072B-D>

5 2 2 6 1 7 2 13081





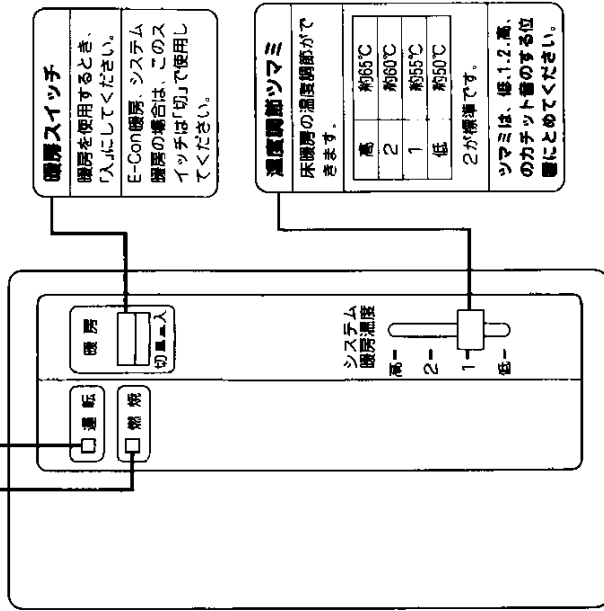
# DSリモコン W-15A 取扱説明書

各部の名称とはたらき

**メインリモコン** .....高濃・低濃兼用タイプ  
(品名:DSリモコン W-15B)

**燃焼ランプ(赤色)**  
暖房のバーナーが燃焼しているとき点灯します。

**運転ランプ(緑色)**  
暖房スイッチを「入」にすると点灯します。

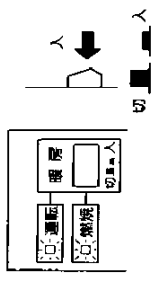


- 運転ランプ(赤色)が点滅した時は暖房水を供給してください。  
※暖房水の供給を自動で行う場合もあります。  
暖房水の供給については、販売店またはガス会社に説明を受けてください。
- 燃焼ランプ(赤色)が点滅した時は、すべての暖房スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にしてください。

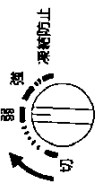
## 暖房運転

使用する室内放熱器により(連続暖房) (システム暖房) (E-Con暖房) の3つの方法があります。販売店またはガス会社に説明を受けてください。

- 連続暖房** ..... 連続操作スイッチのついていない室内放熱器で暖房する場合
- ① メインリモコンの暖房スイッチを「入」にしてください。  
● 運転ランプ(緑色)が点灯します。そして、メインバーナーに点火し、燃焼中はメインリモコンの燃焼ランプ(赤色)が点灯します。



- ② 暖房するお部屋の放熱器の運転スイッチを入れてください。



- ③ 室内放熱器の温度調節ツマミでお好みの温度に調節してください。  
放熱器には、いろいろな種類があり、温度調節機能がないものもあります。  
「温度調節の方法」につきましては、放熱器の取扱説明書をお読みください。

- 停止**
- ① メインリモコンの暖房スイッチを「切」にしてください。  
メインバーナーの炎が消火し、メインリモコンの運転ランプ(緑色)、燃焼ランプ(赤色)が消灯します。

- システム暖房** ..... 主として床暖房の場合
- ① メインリモコンの暖房スイッチは押さないうでください。  
(「切」のままで使用)
  - ② 暖房する部屋のシステムコントローラまたは室内放熱器のスイッチを入れてください。  
この時、メインリモコンの運転ランプ、燃焼ランプが点灯します。

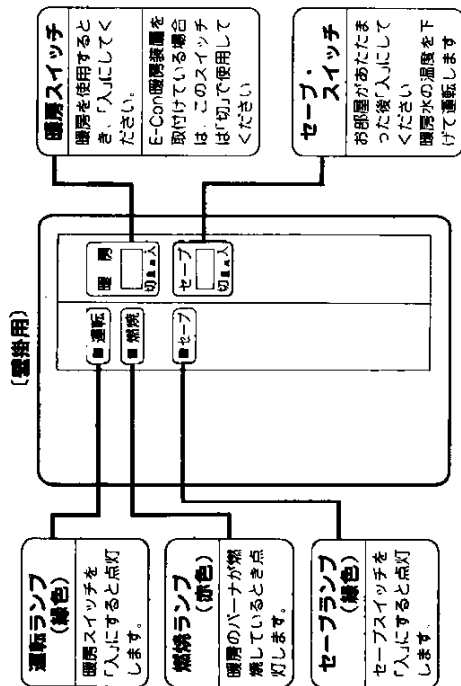
- E-Con暖房** ..... 連続操作スイッチのついていない室内放熱器で暖房する場合
- ① メインリモコンの暖房スイッチは押さないうでください。  
(「切」のままで使用)
  - ② 暖房する部屋の室内放熱器のスイッチを入れてください。  
この時、メインリモコンの運転ランプ、燃焼ランプが点灯します。

- 停止**
- ① 暖房している部屋のリモコンまたは室内放熱器のスイッチを「切」にしてください。  
メインバーナーの炎が消火し、メインリモコンの運転ランプ、燃焼ランプが消灯します。

# DSリモコン W-07A 取扱説明書

## 各部の名称とはたらき

**メーンリモコン** ..... 高温暖房専用タイプ  
(品名: DSリモコン W-07A)



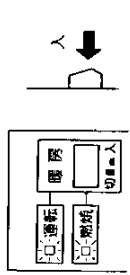
- 運転ランプ(緑色)が点滅した時は、暖房水を供給してください。  
※ 暖房水の供給を自動で行う場合もあります  
暖房水の供給については販売店またはガス会社に説明を受けてください
- 燃焼ランプ(赤色)が点滅した時は、すべての暖房スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にしてください。

## 暖房運転

使用する室内放熱器により(運転暖房)(E-Con暖房)の2つの方法があります。販売店またはガス会社に説明を受けてください。

**運転暖房** ..... 暖房専用スイッチのついている室内放熱器で暖房する場合

- ① メーンリモコンの暖房スイッチを「入」にしてください。
  - 運転ランプ(緑色)が点灯します。そして、メーンバーナーに点火し、燃焼中はメーンリモコンの燃焼ランプ(赤色)が点灯します。



- ② 暖房するお部屋の放熱器の運転スイッチを入れてください。



- ③ 室内放熱器の温度調節つまみで好みの温度に調節してください。  
放熱器には、いろいろな種類があり、温度調節機能がないものもあります。  
「温度調節の方法」につきましては、放熱器の取扱説明書をお読みください。

**停止**

- メーンリモコンの暖房スイッチを「切」にしてください。  
メーンバーナーの袋が消火し、メーンリモコンの運転ランプ(緑色)、燃焼ランプ(赤色)が消灯します

**E-Con暖房** ..... 通常操作スイッチのついている室内放熱器で暖房する場合

- ① メーンリモコンの暖房スイッチは押さないでください。  
(「切」のままで使用)
- ② 暖房する部屋の放熱器のスイッチを入れてください。  
この時、メーンリモコンの運転ランプ、燃焼ランプが点灯します。
- ③ 室内放熱器の温度調節つまみで好みの温度に調節してください。  
放熱器には、いろいろな種類があり、温度調節機能がないものもあります。  
「温度調節の方法」につきましては、放熱器の取扱説明書をお読みください。

**停止**

- 暖房している部屋の放熱器のスイッチを「切」にしてください。  
メーンバーナーの袋が消火し、メーンリモコンの運転ランプ、燃焼ランプが消灯します。

**セーフ・スイッチについて**

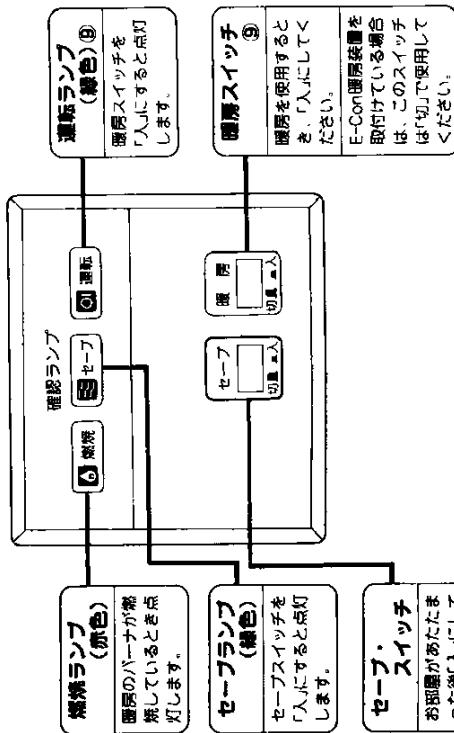
このスイッチを押すと暖房水の温度を下げ、ゆるやかな暖房を行います。  
お部屋があたたまった時、あまり暑くない日に暖房される時、このスイッチを押してください。  
※ 暖房開始時やとくに寒い日には、このスイッチは押さないでください。

# DSリモコン B-07A 取扱説明書

各部の名称とはたらき

**メーンリモコン** ..... 高温暖房専用タイプ  
(品名: DSリモコン B-07A)

(整理込用)



**燃焼ランプ(赤色)**  
燃焼のバーナーが常燃しているとき点灯します。

**セーブランプ(緑色)**  
セーブスイッチを押した後「入」にしたとき点灯します。

**セーブ・スイッチ**  
お部屋があたたまった後「入」にしたとき点灯します。暖房水の温度を下げて運転します。

**運転ランプ(緑色)④**  
運転スイッチを押したとき点灯します。

**暖房スイッチ⑤**  
暖房を使用するとき、「入」にしてください。  
E-Con暖房装置を取付けている場合は、「切」で使用してください。

● 運転ランプ(緑色)が点滅した時は、暖房水を補給してください。

※ 暖房水の補給を自動で行う場合もあります。  
暖房水の補給については販売店またはガス会社に説明を受けてください。

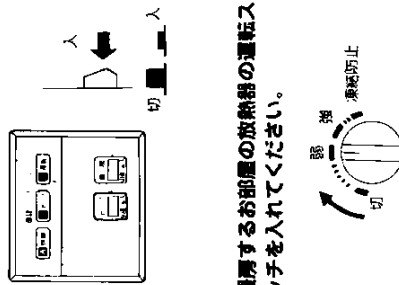
● 燃焼ランプ(赤色)が点滅した時は、すべての暖房スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にしてください。

## 暖房運転

使用する室内放熱器により(連続暖房)・(E-Con暖房)の2つの方法があります。販売店またはガス会社に説明を受けてください。

**(連続暖房)** ..... 連続動作スイッチがついていない室内放熱器で暖房する場合

- 1 メーンリモコンの暖房スイッチを「入」にしてください。
  - 運転ランプ(緑色)が点灯します。そして、メーンバーナーに点火し、燃焼中はメーンリモコンの燃焼ランプ(赤色)が点灯します。



② 暖房するお部屋の放熱器の運転スイッチを入れてください。

- 2 室内放熱器の温度調節つまみでお好みの温度に調節してください。  
放熱器には、いろいろな種類があり、温度調節機能がないものもあります。  
「温度調節の方法」につきましては、放熱器の取扱説明書をお読みください。

**(停止)**

- メーンリモコンの暖房スイッチを「切」にしてください。  
メーンバーナーの炎が消火し、メーンリモコンの運転ランプ(赤色)、燃焼ランプ(赤色)が消灯します。

**(E-Con暖房)** ..... 連続動作スイッチがついている室内放熱器で暖房する場合

- 1 メーンリモコンの暖房スイッチは押さないでください。(「切」のまま使用)
- 2 暖房する部屋の放熱器のスイッチを入れてください。  
この時、メーンリモコンの運転ランプ、燃焼ランプが点灯します。
- 3 室内放熱器の温度調節つまみでお好みの温度に調節してください。  
放熱器には、いろいろな種類があり、温度調節機能がないものもあります。  
「温度調節の方法」につきましては、放熱器の取扱説明書をお読みください。

**(停止)**

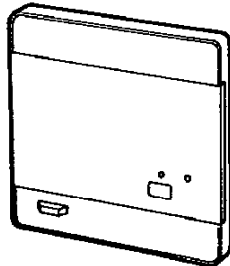
- 暖房している部屋の放熱器のスイッチを「切」にしてください。  
メーンバーナーの炎が消火し、メーンリモコンの運転ランプ、燃焼ランプが消灯します。

**(セーブ・スイッチについて)**

このスイッチを押すと暖房水の温度を下げ、ゆるやかな暖房を行います。  
お部屋があたたまった時、あまり寒くない日に暖房される時、このスイッチを押してください。  
※ 暖房開始時やとくに寒い日には、このスイッチは押さないでください。

# DシステムコントローラD DシステムコントローラE 取扱説明書

●ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、大切に保存してください。



DシステムコントローラD

目次	
■特長	1
■特に注意して	
いただきたいこと	2
■各部の名称	3～4
■ご使用方法	5～12
1. 試運転時	5
2. 通常運転	
通常停止のしかた	5
3. 温度調節のしかた	5
4. 現在時刻の合わせかた	6
5. プログラム時刻の	
合わせかた	7～11
6. 運転/停止のしかた	11
7. プログラム運転の	
しかた	11～12
8. テレコン運転のしかた	12



ご使用に際しての機器に関するお問合せは別紙事業所一覧をご覧ください。

製造者 三洋電機株式会社  
 三洋電機株式会社 東京部 東京都江東区亀戸1-8-6 TEL. 03(3636)3411 〒136  
 東京営業所  
 三洋電機株式会社 西武部 栃木県足利市大月町1番地 TEL. 0284(41)1111 〒326-02

73968119161000

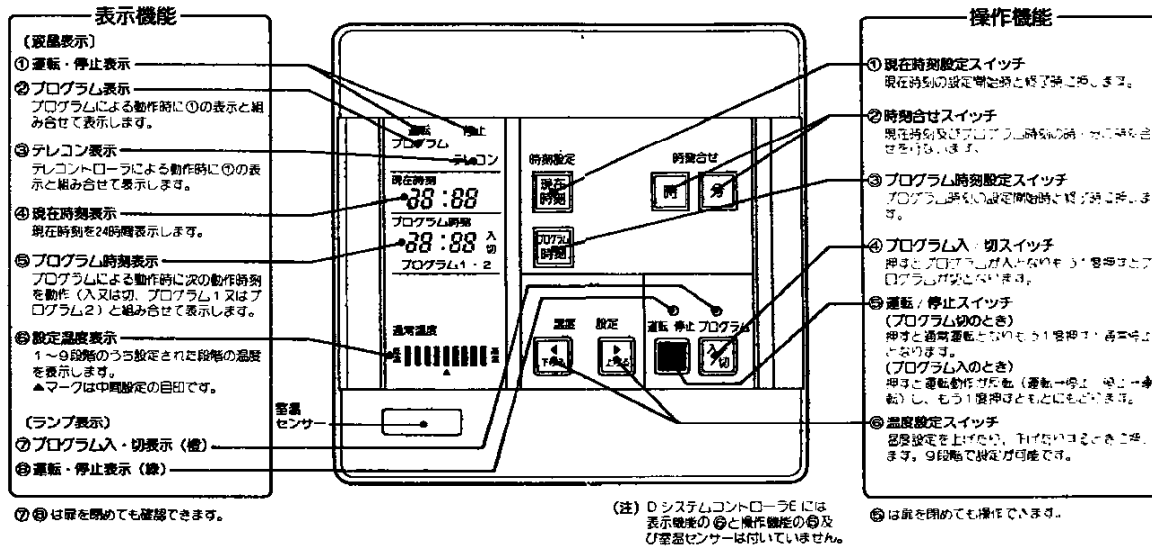
## 特長

<p>●日常操作は運転スイッチのみ</p> <p>●日常あまり使用しないスイッチや表示は扉内におさめました。</p>	<p>●テレコン対応</p> <p>●テレコントローラとの接続により遠隔地から電話で運転停止ができます。</p> <p>OK</p>
<p>●プログラム運転</p> <p>●1日2回の運転・停止を自動的にこなします。</p>	<p>●バックアップ電池内蔵</p> <p>●停電時に便利な充電電池内蔵形で、停電時の設定や動作の内容を約100時間記憶しています。</p>

## 特に注意していただきたいこと

<p>●ぬれた手での操作はしないでください。また室温センサー部にふれないでください。</p> <p>●操作部より水が飛入し、故障の原因になります。</p> <p>●室温センサーにふれまると正しい室温が検知できなくなります。</p> <p>(DシステムコントローラDの場合)</p>	<p>●無理な取扱いはしないでください。</p> <p>●小さなお子さまなどによる無理な取扱いや強引な操作は故障の原因となります。</p>
<p>●高温及び直射日光はさけてください。</p> <p>●火気を近づけたり、直射日光にあざると、表示部や印刷面、プラスチック部が変形、変色することがあります。</p> <p>●室温センサーに直射日光があざると正しい室温が検知できなくなります。</p> <p>(DシステムコントローラDの場合)</p>	<p>●室温センサーは必ずカバーから出してお使いください。</p> <p>●室温センサーをカバー内に収納したままお使いになりますと室温センサーが室温を検知できなくなり設定した室温になりません。</p> <p>(DシステムコントローラDの場合)</p>

各部の名称



3

4

ご使用方法

**1. 試運転時**

(1) 電源を入れます。  
1. 熱源機の電源プラグをコンセントに差し込みます。  
(2) 試運転時設定温度表示は、低温側になっています。(Dタイプのみ)

通常温度

現在時刻の表示は「---:--」の点滅になっています。

**2. 通常運転、通常停止のしかた**

(1) 通常運転にします。  
1. 「運転/停止」スイッチを押してください。  
ランプ(緑)が点灯し、表示部に「運転」を表示して運転します。

運転/停止

(2) 通常停止にします。  
1. 「運転/停止」スイッチを押してください。  
ランプ(緑)が消灯し、表示部に「停止」を表示して停止します。

運転/停止

**3. 温度調節のしかた(Dタイプのみ)**

(1) お好みの温度にします。  
1. 設定を上げる時は「上げる」スイッチを押します。

通常温度 →

設定温度表示は、1回押すごとに1段階増えます。

2. 設定を下げる時は「下げる」スイッチを押します。

通常温度 ←

5

**4. 現在時刻の合わせかた**

(1) 設定を始めるときは  
1. 現在時刻設定スイッチを押します。

現在時刻 0:00

時刻設定

「0:00」が点滅します。

(2) 「時」を合わせます。  
1. 「時」スイッチで「13:00」に合わせます。

現在時刻 13:00

時刻合せ

●一回押すたびに数字が1つずつ変わります。押し続けると表示が次々と速く変わります。

(3) 「分」を合わせます。  
1. 「分」スイッチで「13:30」に合わせます。

現在時刻 13:30

時刻合せ

●一回押すたびに数字が1つずつ変わります。押し続けると表示が次々と速く変わります。

(4) 時刻を作動させます。  
1. 現在時刻設定スイッチを押します。

現在時刻 13:30

時刻設定

●点滅が点灯に変わります。  
●時刻などと同時にスイッチを押しますと、秒合わせができます。

6

ご使用方法

**5. プログラム時刻の合わせかた。**

- 現在時刻を合わせませんと、使用できません。
- 「時」及び「分」を合わせるときには「時」スイッチ「分」スイッチを1回押すたびに数字が1つずつ変わります。押し続けると表示が次々と速く進みます。
- プログラム時刻設定中にプログラム時刻設定スイッチ、時刻合わせスイッチ(時・分)を15秒以上操作しない状態で放置するとプログラム時刻設定は解除され、設定前の状態にもどります。

① プログラム1の入(運転)時刻設定  
 ↓  
 ② プログラム1の切(停止)時刻設定  
 ↓  
 ③ プログラム2の入(運転)時刻設定  
 ↓  
 ④ プログラム2の切(停止)時刻設定  
 ↓  
 ⑤ 設定終了(時刻表示が料えます)

(例) プログラム1 運転時刻 6時00分  
 // 停止時刻 9時30分  
 プログラム2 運転時刻 17時00分  
 // 停止時刻 22時00分

① プログラム1の運転時刻を合わせます。  
 (例) 6時00分  
 1. プログラム時刻設定スイッチを押します。

時刻設定  
 現在時刻  
 プログラム時刻  
 プログラム時刻

プログラム時刻表示は、「プログラム1」と「入」が点灯し、「---:---」が点滅します。

(1) 「時」を合わせます。  
 1. 「時」スイッチで「6:---」に合わせます。

時刻合わせ  
 プログラム時刻  
 6:---:--  
 プログラム時刻

7

② 「分」を合わせます。  
 1. 「分」スイッチで「6:00」に合わせます。

時刻合わせ  
 プログラム時刻  
 6:00:--  
 プログラム時刻

③ プログラム1の停止時刻を合わせます。  
 (例) 9時30分  
 1. プログラム時刻設定スイッチを押します。

時刻設定  
 現在時刻  
 プログラム時刻  
 プログラム時刻

プログラム時刻表示は、「プログラム1」と「切」が点灯し、「---:---」が点滅します。

(1) 「時」を合わせます。  
 1. 「時」スイッチで「9:---」に合わせます。

時刻合わせ  
 プログラム時刻  
 9:--:--  
 プログラム時刻

② 「分」を合わせます。  
 1. 「分」スイッチで「9:30」に合わせます。

時刻合わせ  
 プログラム時刻  
 9:30:--  
 プログラム時刻

8

ご使用方法

④ プログラム2の運転時刻を合わせます。  
 (例) 17時00分  
 1. プログラム時刻設定スイッチを押します。

時刻設定  
 現在時刻  
 プログラム時刻  
 プログラム時刻

プログラム時刻表示は、「プログラム2」と「入」が点灯し、「---:---」が点滅します。

(1) 「時」を合わせます。  
 1. 「時」スイッチで「17:---」に合わせます。

時刻合わせ  
 プログラム時刻  
 17:--:--  
 プログラム時刻

⑤ プログラム2の停止時刻を合わせます。  
 (例) 22時00分  
 1. プログラム時刻設定スイッチを押します。

時刻設定  
 現在時刻  
 プログラム時刻  
 プログラム時刻

プログラム時刻表示は、「プログラム2」と「切」が点灯し、「---:---」が点滅します。

9

(1) 「時」を合わせます。  
 1. 「時」スイッチで「22:---」に合わせます。

時刻合わせ  
 プログラム時刻  
 22:--:--  
 プログラム時刻

② 「分」を合わせます。  
 1. 「分」スイッチで「22:00」に合わせます。

時刻合わせ  
 プログラム時刻  
 22:00:--  
 プログラム時刻

⑥ 設定が終了します。  
 1. プログラム時刻設定スイッチを押します。

時刻設定  
 現在時刻  
 プログラム時刻  
 プログラム時刻

プログラム1・2  
 プログラム時刻表示は、「プログラム1・2」を点灯します。

**こんなときには**

1. 「設定中に停電した場合」  
 設定中の内容は解除され設定前の内容にもどりますので再設定してください。
2. 「設定をしたのに「Err」を表示した」  
 プログラム時刻が正しく設定されていない(例、--:30)又、運転時刻と停止時刻が同じ時刻の場合やプログラム1とプログラム2の運転時刻が重複している場合に表示します。
3. 「プログラム時刻の変更・確認・取り消しをされるとき」  
 ・プログラム時刻の変更は「プログラム時刻設定スイッチのみを押して行ってください。1回押すごとに順次表示します。  
 ・プログラム時刻の取り消しは、「プログラム時刻」を「---:---」にしてください。

10

## ご使用方法

### 4. 「プログラム1又は2だけを使用される場合」

- プログラム1だけ使用されるときは、プログラム2のプログラム時刻(運転時刻・停止時刻)を「---:---」にしてください。
- プログラム2だけ使用されるときは、プログラム1のプログラム時刻(運転時刻・停止時刻)を「---:---」にしてください。
- プログラム時刻を「---:---」にされる時は、「プログラム時刻の合わせかた」を参考に行ってください。
- 「時」の「---」は「23」の次になり、「分」の「---」は「59」の次になります。

### 6. 運転/停止のしかた

- 〈プログラム切のとき〉…ランプ点灯
1. 運転/停止スイッチを1度押すと通常運転となり、もう1度押すと通常停止となります。
  - 運転中は緑ランプが点灯し停止中は消灯します。

### 〈プログラム入のとき〉…ランプ点灯

1. 運転/停止スイッチを1度押すと、運転/停止動作が反転(運転中は停止、停止中は運転)となり、もう1度押すと、もとにもどります。
- 運転中は緑ランプが点灯し、停止中は消灯します。
- 反転させたまま運転した場合でも、次の動作時刻にはプログラム通りの運転となります。
- 反転中は次の次の動作時刻と動作を表示します。



### 7. プログラム運転のしかた

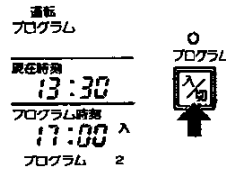
1. プログラム時刻が設定されているか確認します。  
プログラム1  
プログラム1・2  
プログラム2

プログラム時刻表示は、左下図のどれか点灯しています。

- 表示が点滅していたり、ご希望の時刻になっていないときは、「プログラム時刻の合わせかた」を参考に合わせてください。

2. プログラム入/切スイッチを押します。  
プログラムによる運転又は停止となります。

(例)



プログラム時刻表示は、次に動作する運転又は停止時刻を表示します。

### 8. テレコン運転のしかた

(1) テレコン配線  
テレコン配線のしかたは工事説明書及びテレコン取扱説明書をよくお読みになり、行ってください。

#### (2) テレコンの動作

1. 選局地から電話(「ビッポッパツ」タイプ)により運転/停止スイッチと同じコントロールができます。  
6頁 運転/停止のしかた…11ページを参照してください。



# 保証書

<b>保証書</b>			
<table border="1"> <tr> <td style="width: 50px;">型式名</td> <td>GS-R072B-D GS-R101B-D GS-R151B-D GS-R209B-D</td> </tr> </table>	型式名	GS-R072B-D GS-R101B-D GS-R151B-D GS-R209B-D	DS-072RFA-W DS-101RFA-W DS-151RFA-W 品番 DS-201RFA-W <b>ガス暖房専用機</b>
型式名	GS-R072B-D GS-R101B-D GS-R151B-D GS-R209B-D		
上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガスの供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。			
<b>記</b>			
(1) 保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から2年間とし機 器本体を対象とします。 (2) 万一故障の場合はお買い上げの店、もしくは最寄りの東京ガス へお申し出ください。 (3) サービス員が修了した時に本証書をお示しください。 (4) 保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたしま す。 (イ) 取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。 (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および異 常。	(ハ) 火災、天災、地震等による故障、その他不可抗力による故障。 (ニ) お買い上げの店、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造さ れた場合の故障。 (ホ) 機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場 合。ただし、当社独自の番号は除きます。 (ヘ) 本証書を紛失された場合。 (ニ) 無料修理などアフターサービス等についてご不明の場合は、お 買い上げの店、または、取扱説明書に記載してある最寄りの東 京ガス・支社・営業所にお問合せください。		
保証責任者 <b>東京ガス株式会社</b> 〒105 東京都港区新岸1丁目5番20号 電話 代表 03(3433)2111			

II-10

修理記録— この機器の修理記録は機器本体のフロントカバーの裏に記載します。

お買い上げ日	平成	年	月	日	
販売店名					扱 者 印
住 所					
電 話 番 号					

**お客様へ**

- この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、扱  
 者印が記入してあることを確認してください。
- 本証は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管  
 してください。
- この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するもので  
 はありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場  
 合は、お買い上げの店、または裏面に記載してある最寄りの  
 当社営業所にお問合せください。
- 保証期間経過後の修理、消耗品・性能部品の保有期間について  
 詳しくは取扱説明書をご覧ください。

暖房専用熱源機

屋外式

機器コード	型式	製造年
5226172	13181	

# 取扱説明書別冊

PL法対応

## 安全に正しくお使いいただくために

このたびは、暖房専用熱源機をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- 本機器を安全に正しくお使いいただくために、この内容をよくお読みのうえお使いください。
- お読みになったあとは、取扱説明書とともに、いつでも取り出せるところに大切に保存してください。

安全に関する重要な内容ですので  
よくお読みのうえ、  
必ずお守りください。

## 安全に正しくお使いいただくために

安全に関する重要な内容ですので  
よくお読みのうえ、  
必ずお守りください。

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。  
その表示と意味は次のようになっていきます。内容をよく理解してから本文をお読みください。

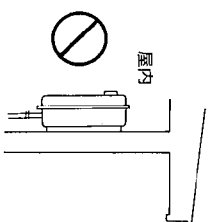
	<b>危険</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者等が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じる場合が想定されることを表しています。
	<b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者等が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。
	一般的な注意	 火気厳禁
	一般的な禁止	 触れるな
	必ず行う	 分解禁止
		 電源プラグを抜け
		 プアースを接続せよ

### 危険

### 警告

#### 屋外用ガス機器

- この機器は屋外用ですので絶対に屋内に設置しないで。  
不完全燃焼を起こし大変危険です。



#### ガス漏れ時は使用禁止

ガス漏れに気付いたときは、①、②の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり、電気器具(特に換気扇など)のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差し及び周辺の電話を使用しないでください。  
炎や火花で引火し、火災になることがあります。



販売店の方へ

- 機器の設置が終わり、お客様に使い方を説明されましたら、この説明書をお渡しください。

71584119254000

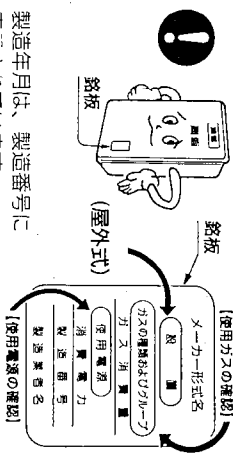
機器コード	型番	機種
522617213191		



# 警告

## 使用ガス・使用電源について

● 銘板に表示してあるガス（ガスグレード）及び電源（電圧・周波数）を使用してください。  
不完全燃焼及び爆発点火の原因になります。わからない場合は、販売店またはガス事業者に連絡してください。



製造年月は、製造番号に表示されています。

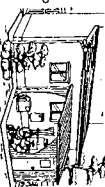
例：95.01-000001では、

「95.01」が1995年1月を表しています。

● 転居される際にも、ガスの種類・電源の種類が一致していることを、必ず確かめてください。

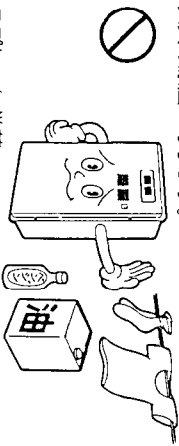
## 機器の設置（及び付帯工事）について

- 機器の設置・移動及び付帯工事はご購入後の販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。
- 取扱冊子の禁止  
排気口の前方に物を置かない。  
また設置後機器を取扱板などで  
囲わないでください。  
不完全燃焼や火災のおそれがあります。  
この機器はアース工事が必要ですの  
で確認してください。



## 火災予防のために

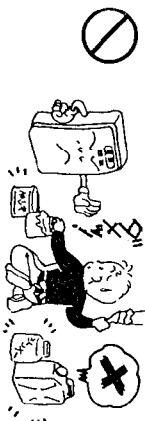
● 可燃物に注意  
機器及び排気口の周囲には燃えやすいものを置かないでください。  
火災の原因になります。



● スプレー缶厳禁  
機器の周囲にスプレー缶を置かないでください。  
熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発のおそれがあります。



● 引火のおそれのあるものの使用禁止  
機器の周辺ではカシロン、ペンソクなど引火のおそれのあるものを使用しないでください。  
火災の原因になるものがあります。



## 異常時の処置

● 万一異常な燃焼、臭気、異常音が感じられた場合はあわてずに運転を停止してガス栓を閉じて「故障異常の見分け方と処置方法」に従ってください。

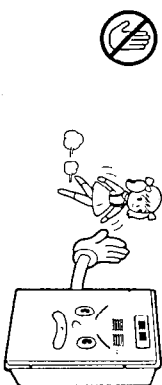
● 地震、火災などの緊急の際はあわてずに運転を停止してください。



# 注意

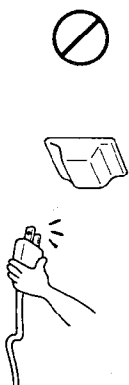
## 使用上の注意

● やけどに注意  
使用中や使用直後は、排気口やその周辺は高温になっており、手をふれないでください。  
やけどのおそれがあります。



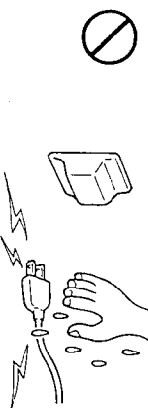
## 運転停止（消火）時の注意

● 燃焼中に電源プラグを抜いて消火しないでください。



## 電気事故防止

● 濡れた手で電源プラグをさわらないでください。  
感電のおそれがあります。



● 電源プラグの差し込みは確実に行ってください。  
プラグにほこりが付着していたり、差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。

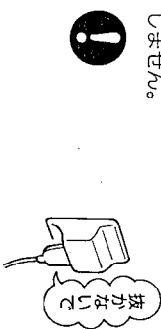


● 電源コードを引っばってプラグを抜かないでください。  
コードを引っばると断線して発熱や発火の原因となる可能性があります。



## 凍結予防について

● この機器には、水の凍結による機器の破損を防止するため、「凍結予防機能」が内蔵されています。「凍結予防機能」を行う期間中は、緊急の場合以外に電源プラグを抜かないでください。  
電源プラグを抜いたり、ガス栓を閉めると作動しません。



## 設置状態の確認

● 排気口からの排気ガスによって加熱されて困るもの（危険物、植物、ペットなど）を置かないでください。



機	器	コ	ード	製	年	番	上	番	下	番
5	2	2	6	1	7	2	1	3	2	0

# 安全に正しくお使いいただくために

## お願い

### ガス事故の防止

●使用時の点火、使用後の消火を確認してください。



●使用後及び、お出かけやおやすみの際には、消火を確認してください。



### 使用上の注意

●リモコンの注意

(1)リモコンは、子どもがいたずらしないように注意してください。



(2)リモコンは分解しないでください。



●雷時の注意  
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントより抜いてください。

この場合は機種によっては、すべての表示が消灯しますので、設定し直してください。



### 家庭用以外に使わない

●本機器は家庭用ですので、業務用には使用しないでください。  
いちじるしく機器の寿命が縮まります。

### 停電時の使用方法

●使用中万一停電した場合は、機器の安全装置が働いて生ガスが開放しになることはありませんが、念のため最初からセットのし直しをしてください。

### 長期間使用しない場合

●長期間使用しない場合は、万一ガス漏れを防止するためガス栓を閉めておいてください。



### 冬の凍結による破損防止について

●凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。



●再使用の場合は凍結がとけたあと、機器及び配管から水漏れのないことを確認してください。



### 設置状態の確認

●機器の設置にあたって次の項目をチェックしてください。

- ①機器は水平な所（確実に設置できる所）に設置してあること。
- ②冷房装置や暖房装置の吹き出し口・吸い込み口付近は避けること。
- ③足場などを組まなければメンテナンスができない高所に設置されていないこと。
- ④近隣の家が騒音（燃焼音・燃焼用送風機、ポンプ回転音）で迷惑にならない場所に設置してあること。